豊 か な 明 日 を 拓 く

WAKITA

2023年2月期 第3四半期 連結決算の概況



1. 損益計算書

売上高、売上総利益は伸長。人材戦略の推進により、人件費(※)等の販管費が増加するも、 3Qで営業利益は前年対比プラス転換、EBITDAは前年対比増加。

(※)人件費は給与、賞与のみの合計額。尚、福利厚生費、旅費、求人費用等も併せて増加。

(単位:百万円)

2021年11月		2022£	2022年11月		前年対比		2023年2月期 予想	
		対売上高 比率		対売上高 比率	増減額	増減率		対売上高 比率
売 上 高	55,815		58,383	_	+2,568	+4.6%	79,000	
売 上 総 利 益	14,785	26.5%	15,930	27.3%	+1,145	+7.7%	21,000	26.6%
販 管 費	10,509	18.8%	11,534	19.8%	+1,024	+9.8%	15,000	19.0%
うち人件費	4,328	7.8%	4,720	8.1%	+391	+9.0%	_	
営 業 利 益	4,276	7.7%	4,396	7.5%	+120	+2.8%	6,000	7.6%
経 常 利 益	4,398	7.9%	4,511	7.7%	+113	+2.6%	6,150	7.8%
親会社株主に帰属する 当期 純利益	2,480	4.4%	2,763	4.7%	+282	+11.4%	3,700	4.7%
E B I T D A	8,838	15.8%	9,720	16.6%	+882	+10.0%	_	_

(注) 2023年2月期予想は2022年4月に公表した数値より変更ありません。

2. セグメント別の状況

建機事業 : レンタル資産機の高水準投資と円安による仕入価格が上昇し、売上高増加も利益は減少

商事事業 : カラオケ部門は収益認識に関する会計基準の適用により売上高減少

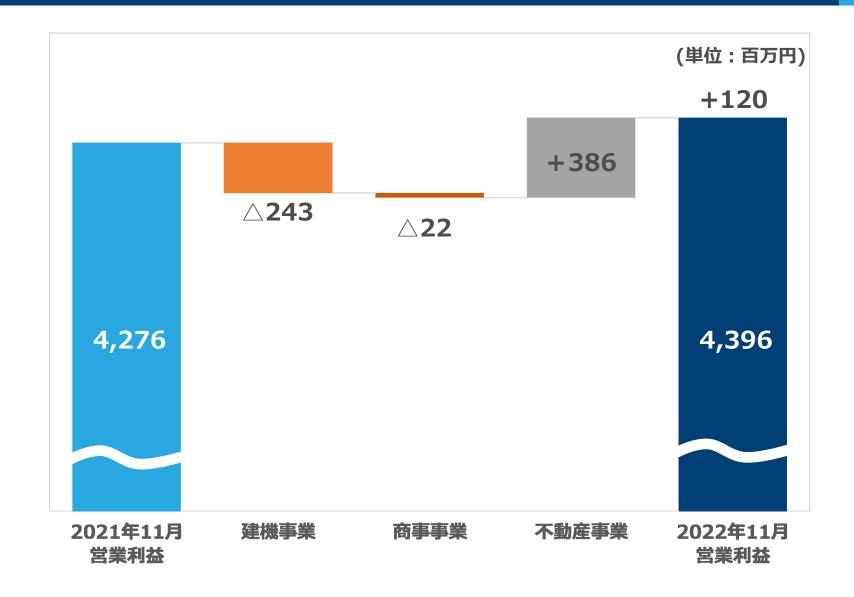
介護部門はレンタル用品の積極的な投資先行のため減益

不動産事業:賃貸部門は堅調に推移。2Qの収益物件売却もあり利益は積み上げ

(単位:百万円)

	建機事業			商事事業			不動産事業		
	売上高	営業利益	利益率	売上高	営業利益	利益率	売上高	営業利益	利益率
2021年11月	47,339	3,072	6.5%	4,430	307	6.9%	4,045	895	22.1%
2022年11月	50,881	2,829	5.6%	3,007	284	9.5%	4,494	1,282	28.5%
前年対比 増減額	+3,542	△243	_	△1,422	△22	_	+448	+386	_
2022年2月期実績	63,548	3,930	6.2%	6,122	359	5.9%	5,318	1,216	22.9%
2023年2月期予想	70,000	4,250	6.1%	3,600	450	12.5%	5,400	1,300	24.1%

3. 営業利益増減要因



4. 四半期業績の推移

22/9~11月では各セグメントともに営業利益は前年比増加し、3Q累計期間で売上高、営業利益ともに 前年比プラスに転じたものの、積極的な先行投資や資材価格高騰の影響もあり、不透明感は拭えず

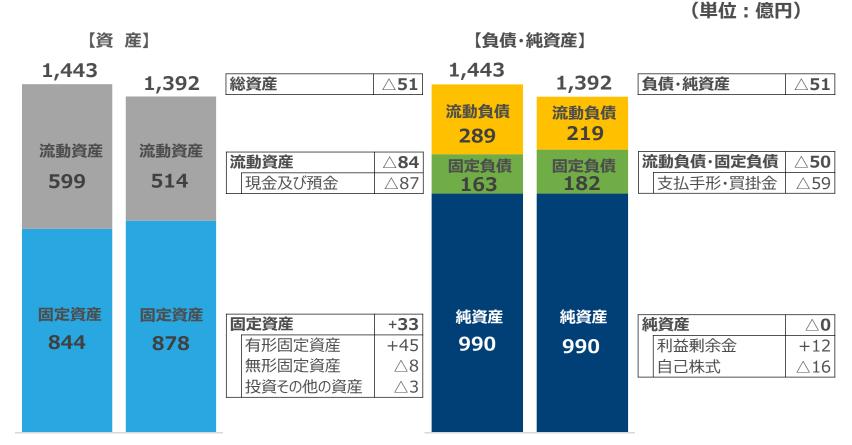
(単位:百万円)

			22/3-5	前年比	22/6-8	前年比	22/9-11	前年比	22/3-11	前年比
壳	· 上	: 高	18,396	+721	19,367	+1,526	20,618	+320	58,383	+2,568
	建	機	16,243	+1,050	16,457	+1,514	18,180	+977	50,881	+3,542
	商	事	882	△299	965	△692	1,159	△430	3,007	△1,422
	不!	動産	1,270	△29	1,944	+705	1,279	△226	4,494	+448
Ż	業	利益	1,446	△308	1,256	+136	1,692	+292	4,396	+120
	建	機	907	△275	768	+6	1,153	+25	2,829	△243
	商	事	100	△32	61	△14	123	+24	284	△22
	不!	動産	439	△0	427	+143	415	+243	1,282	+386
Е	ВІТ	ГДА	3,152	△79	3,017	+381	3,550	+579	9,720	+882

5. 貸借対照表

純資産:自己株式16億円取得済み

総資産:中小仕入れ業者への支払早期化、及び支払条件整備による効率化推進



2022年2月末 2022年11月末

2022年2月末 2022年11月末

6. グループ各社の業績

建機レンタル: 先行投資や資材価格高騰の影響により直近の伸長鈍化

その他建機事業:高水準投資及び円安による仕入価格の上昇があったが、需要回復から減益幅は縮小

介護レンタル: 営業拠点の整備とレンタル用品の積極的な先行投資により減益

(単位:百万円)

	売上高				営業利益			
	2021年 11月	2022年 11月	前年対比	増減率	2021年 11月	2022年 11月	前年対比	増減率
ワキタ(単体)	40,313	40,390	+76	+0.2%	3,640	3,813	+172	+4.7%
建機レンタル会社:6社	5,538	7,094	+1,556	+28.1%	472	568	+95	+20.2%
その他建機事業会社:4社	9,852	11,050	+1,198	+12.2%	714	643	△70	△9.9%
介護レンタル会社:1社	1,400	1,510	+110	+7.9%	233	166	△66	△28.4%
連結調整	△1,288	△1,662	△373	_	△784	△796	△11	
合計	55,815	58,383	+2,568	+4.6%	4,276	4,396	+120	+2.8%

7. 自己株式の取得状況

1.2022年4月8日開催の取締役会における決議内容

(1)取得対象株式の種類 当社普通株式

(2)取得し得る株式の総数 2,000,000株(上限) (発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合3.85%)

(3)株式の取得価格の総額 2,000,000,000円(上限)

(4)取得期間 2022年4月11日から2023年2月28日

2.取得した自己株式の累計(2022年12月31日現在)

(1)取得した株式の総数 1,611,300株

(2)株式の取得価格の総額 1,831,224,100円

株式会社 ワキタ (東証プライム市場、証券コード8125)

〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-3-20

TEL 06-6449-1901 (代表)

E-mail: info-soumu@wakita.co.jp

https://www.wakita.co.jp/



本資料は当社の業績及び今後の経営戦略に関する情報提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券並びに当社商品への募集・勧誘・営業等を目的としたものではありません。尚、当資料に掲載された計画・見通し等は、作成時点での当社が把握し入手可能な情報からの判断及び想定に基づくものであり、経営環境の変動等により今後変更される可能性があり、実際の業績等は異なる場合がありますことを予めご了承ください。